

20周年記念イベント【ボールをつなぐ動画プロジェクト】

2025/2/16

■企画内容

- ・連盟に所属する会員や愛好者、関係者が「20周年を祝い、ボールを次の人にパスする」動作をつなげた動画を制作し、YouTubeで公開する。

■目的

- ・連盟20周年を記念し、連盟全体で一体感を持つ。
- ・2025年10月12日に開催される国際交流大会に向けて、気持ちを盛り上げる。
- ・太極柔力球の魅力や連盟の活動を、映像を通じて広く発信する。

■コンセプト

太極柔力球を愛する仲間たちが、この競技を通じてつながり、支えあいながら成長してきました。20周年を迎える今、全国の教室・愛好者が一つになり、未来へ向かって新たな一步を踏み出します。この記念動画では、ボールをつなぐ動作を通して、「思い」「人」「未来」へのつながりを表現します。一人ひとりの動きが、次の人へとバトンを渡し、やがて大きな輪となっていく。そんな暖かく、力強いメッセージを込めて、みんなで一緒に作り上げていきましょう。

■スケジュール

- ・2025年2月 プロジェクト案内、募集開始
- ・2025年5月末 募集締切
- ・2025年8-9月 YouTube公開(国際交流大会のチラシができる頃)

■体制

- ・プロジェクトリーダー : 谷井、藤田
- ・動画編集者 : 吉川
- ・ブロックとりまとめ担当 : 各ブロックから推薦(スマホ・パソコンが使える人)
- ・動画撮影補助担当(任意) : 各ブロックで必要に応じて設定

■手順

1. 各教室等

- ・撮影ガイドラインに従い、動画や写真を撮影する。
- ・撮影した動画等と、短いメッセージ(動画テロップに使用)をブロックとりまとめ担当に提出する。

2. ブロックとりまとめ担当

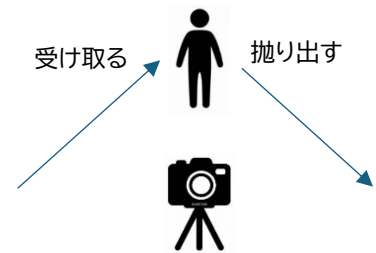
- ・別途案内するガイドラインに従いファイル名を整え、動画編集担当に送付する。
- ・ブロック内の提出状況をチェック、督促も含め進捗確認を行う。

3. 動画編集担当者

- ・受け取った動画を編集し、全体を繋げる
各教室等のシーンは 20～30 秒程度
各教室等のメッセージをテロップに入れる、BGM の挿入 など
- ・全体構成はプロジェクトリーダーと相談。

■撮影ガイドライン

1. カメラから見て左斜前から飛んできたボールをラケットで受け取る。
2. 教室名等を名乗る + 一言メッセージ
3. メンバーでパフォーマンス
(全員を映すように。みんなの笑顔や個性が見えるように演出)
4. カメラから見て右斜め前へ、ラケットでボールを抛り出す



- ・ワンカットでなく、細切れ動画でかまいません。もし動画が難しい場合は写真でも大丈夫です。
- ・メンバーのパフォーマンスは、全員一斉に行っても、グループに分けて撮影しても問題ありません。
- ・各教室シーンの編集後の長さは 20～30 秒程度なので、パフォーマンスもそれに合わせて短めの動作にしてください。
- ・ラケットでボールを受け取る時、抛り出すときは、大きく円弧を描くようにしてください。柔力球キャッチの特徴を見せるようにしましょう。
- ・左斜前から飛んできたボールや、右斜め前へ抛り出すボールの軌道が、カメラのフレームに収まるように撮影してください。リボン付きボールを使うと、軌道がより見えやすくなります。
- ・左斜前から飛んできたボールを出す役割の人は、カメラに映らない位置に立つようにしてください。

■撮影上の注意

1. 撮影場所（屋内、屋外いずれでも OK）
 - ・明るい場所で（昼間、照明）
 - ・背景がスッキリした場所が理想
 - ・音が入りすぎない静かな場所が望ましい（屋外は風が強くないこと）
 - ・逆光を避ける
2. 撮影モード
 - ・横向き(16:9)で統一（スマホで縦撮影しないこと）
3. 音声
 - ・BGM なし
 - ・外部マイクを使わない場合、カメラの近くで(4m以内)、大きな声でゆっくりと話す。
4. 撮影のコツ
 - ・最初 3 秒程度 → アクション → 最後 3 秒程度
(前後に 3 秒入れるのは、あとで動画編集しやすいため)

- ★ 「みんなで楽しく撮影すること」が一番大切！
- ★ 笑顔で、自然な雰囲気撮ると良い動画になります。